

平成 21 年度東我孫子地域総合相談窓口(ブランチ)課題対応取組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 9 月 30 日

課 題	①地域でネットワーク委員などが支援している高齢者について、現状や取り組み内容について伺い、多様な対象者への対応において、より密接に連携していく必要性を感じた ②昨年度の家族介護教室の結果から、健康面や認知症、癒しの場など、より高齢者の日常生活や介護に効果のあるテーマの講座充実の必要性が伺えた
対 象	①圏域内のネットワーク委員が支援している高齢者及びその家族 ②圏域内の高齢者やその家族、および近隣住民
活動目標	①地域で暮らす高齢者とその家族に対する、ネットワーク委員との連携対応の強化 ②家族介護支援教室による啓発活動の充実
活動内容 (具体的取り組み)	①ネットワーク推進員と連携して、地域のいきいきふれんどサロンに定期的に参加し、地域の高齢者との顔つなぎを図り、相談して頂きやすい関係作りを図る。 また同時に、毎月のネットワーク推進員との情報交換により、要援護高齢者や介護する家族等についての現状確認や連携対応についての協議を行う。 ②家族介護教室を1ヶ月に1回の割合で開催し、日常生活の中で関心のある健康面や認知症などについての講演や、慰労や交流を目的とした演奏会、家族会などを企画。 地域包括支援センターやブランチ、ネットワーク委員、地域の老人会やボランティア団体、整骨院、当法人のサービス機関などと連携し、各拠点や食事サービス、いきいきふれんどサロン、配食サービスやデイサービス、ホームヘルプサービスなどを通じてポスターの掲示やチラシの配布を行い、参加の呼びかけを行う。 当日の様子については、当法人の新聞に掲載し、地域に配布することで、更なる参加を促す。
成 果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	①いきいきふれんどサロン参加者との顔つなぎができ、個々の相談は未だないものの、当事業所の場所や事業についての質問を受けることができた。 また、地域の認知症を抱える高齢者世帯について、ネットワーク推進員より情報を受け、現状の確認や今後の対応方法について話し合い、その後継続して様子伺いや地域活動への参加の声かけを行うことができた。 ②毎回約20名以上、多いときには50名程度の参加を頂き、続けて参加して下さる方もみられるようになった。特に、認知症サポーター講座では、実際に介護されている家族より、今後も続けて欲しいという感想が聞かれたり、参加を機会に認知症高齢者や家族とサービス事業者との顔つなぎができ、スムーズにサービス導入に至ったり、講習会後の地域団体独自の活動に、サポーターの腕章を付けて参加される方がおられたりするなど、様々なつながりや効果がみられた。
確認者コメント	
確認日	21 年 10 月 10 日
確 認 者 住吉区 地域包括支援センター	■ 地域性 ■ 継続性 ■ 浸透性 (拡張性) ■ 専門性 □ 独自性 ・ 地区内における拠点施設としての専門機能を活かし、家族介護教室や認知症サポーターの養成などに積極的に取り組んでいる。その結果、地域住民の認知症高齢者に対するネットワークづくりの意識が浸透してきている。 ・ 既存の地域活動への参加することで地域住民との相互連携が図られるようになり、地域ニーズの発見や課題取り組みにつながっている。

平成 21 年度 長居西地域総合相談窓口(ﾌﾞﾗﾝﾁ)課題対応取組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 8 月 10 日

課題	単身高齢者又は高齢世帯に家から出るような声かけをし、その間泥棒に入る、水道代の請求をされた等の話を訪問の中、耳にして、消費者被害が危惧されるケースが広がっている事が伺えた
対象	① 圏域内の単身高齢者、高齢者世帯 ② ネットワーク委員等
活動目標	消費者被害の啓発とネットワークづくり
活動内容 (具体的取り組み)	・ 簡単なチラシを作成する ・ 民生委員、ネットワーク委員等に相談し、食事サービス、ふれあい喫茶、いきいきサロン等を通じて、チラシを配布 ・ 全国消費生活相談員協会に講演を依頼し、開催を企画。参加を呼びかける ・ 多くの方に参加頂くように3日間開催 ・ 事例紹介、対処法等のレジュメ、パンフレット等配布、また実際に当県地域地域でおこったケースの話をする ・ 各相談機関等の窓口を紹介し、身近に相談できるようつながりづくりを行う
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	講演の中で実際に被害にあっておられる方も多々おり、ネットワーク委員、地域のボランティア代表も参加され、圏域内での実態把握が行えた。今後被害を避ける為の啓発パンフレットと講演会、相談機関のつながりが少しずつ拡大された
確認者コメント	■ 地域性 地区内の高齢者、ネットワーク委員会など幅広い参加者を募る ■ 継続性 ことで消費者被害防止に向けてのネットワーク構築に大きな期待ができる。 ■ 浸透性 地域よりブランチへ地域課題がいち早くつながる ■ 専門性 ように関係作りが進められており、活動の浸透性や専門的な視点を持って支援できていることが伺える。 ☐ 独自性
確認日 21 年 10 月 1 日	
確認者 住吉区地域包括支援センター	

平成 21 年度 東住吉 総合相談窓口(ﾌﾗﾝﾁ)課題対応取組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 10 月 8 日

課題	担当地域（北田辺・桑津）とのかかわりがほとんど無く、ネットワーク推進委員や民生委員・地域住民などからの相談がほとんど無く総合相談窓口との認識もほとんど無い状態である。
対象	担当地域（北田辺・桑津）の推進委員・民生委員・町会長や地域住民
活動目標	ふれあい喫茶や食事会に参加をしたり、お手伝いなどをして関わりを増やす。特定高齢者把握のための講演会も実施する際や喫茶・食事会の時も総合相談窓口があることを話し認知度を上げていく。
活動内容 (具体的取組み)	ふれあい喫茶・食事会に参加をしている。現在はまだ総合相談窓口の事は話出来ていない状況であるが、今後徐々にお話をしていく予定。 特定高齢者把握のための講演会も地域包括支援センターと協力して今後講演会を開催予定である。 地域の行事に参加時は、出来るだけ総合相談窓口のことを伝えている。 今後も地道に活動し総合相談窓口の認知度を上げていく。
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	現状はまだまだ、認知度は低いが地域からの相談も徐々に増えてきている。地域のお手伝いに来てほしいとの声も町会長や民生委員などから連絡もあり地域との関わりも少しずつではあるが、良くなってきている。
確認者コメント	■ 地域性 ■ 継続性 ■ 浸透性（拡張性） □ 専門性 □ 独自性 地域への地道な働きかけで少しずつではあるが総合相談窓口の存在を理解し、浸透しつつあることが伺える。
確認日 21 年 10 月 9 日	
確認者 東住吉区地域包括支援センター 松浦 和代	

平成 21 年度 中野地域 総合相談窓口(ブランチ)課題対応取組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 9 月 30 日

課題	①介護保険の申請代行により連帯保証人になっていたことを把握 ②独立行政法人福祉医療機構からの借入より生活が困窮し、隣人等に迷惑をかけているとネットワーク推進員より相談 高齢者世帯で金銭的不安、問題を多く抱えていることが伺える
対象	①圏域内の要介護 5 の女性と同居する高齢者（男性・生活保護受給） ②圏域内の単身高齢者
活動目標	①少しでも取り立て等の不安を取り除けるよう自己破産に向けた支援を行う ②安定した生活を送れるように支援する
活動内容 (具体的取り組み)	①地域包括支援センター・他ブランチ・大阪市社会福祉研修・情報センターに相談し情報を共有する。大阪市社会福祉研修・情報センターに本人を連れての法律相談をする。法律相談で得たアドバイスを基に債務回収（株）数社へ信用保証委託契約書の写しを郵送してもらい、本人直筆による契約かの確認。他に債務がないか信用情報機関への確認。ひまわりに自己破産手続きを依頼（法テラス援助申込）。 ②地域包括支援センター・ネットワーク推進員と連携して支援を行う。独立行政法人福祉医療機構からの借入より年金支給額が本来より 5 万円少ない状態であり、年金支給日には家賃・公共料金等の支払いで数日後には無一文になってしまう。また、お金がなくなると知人にお金を借りられるため、いつまで経っても年金のみでの生活が成り立たない。本人に自覚を促すとともに次回の年金までは食事面の確保のため配食による対応。
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	①弁護士につながったばかりであり、今後は自己破産に向けて、ご自身の頑張りが必要となるがいつ取り立てに来るのかわからないといった精神的不安からは開放されたのではないか。同居されていた女性（要介護 5）も入所されることとなり、今後はご自身のことだけを考えて生活を立て直せられるのではないかと。 ②お金がない状態でどうにか食事面だけでも確保できるように配食（次月の月末払い）を 2 食/日利用していただいている。しかし、満腹感を得られないようであり、知人からお金を借りられている。本人の頑張りがなくて問題解決はないので今後の関わり方も含めて再検討が必要と思われる。
確認者コメント	■ 地域性 ① 専門機関や各機関に連絡し情報を共有することで、不安を取除き、次のステップへつなげることができた。 ■ 継続性 □ 浸透性（拡張性） ■ 専門性 ② 地域の見守りの中、継続的に支援するという方向性が伺える。 □ 独自性
確認日 21 年 10 月 9 日	
確認者 東住吉区地域包括支援センター 松浦 和代	

平成 21 年度 白鷺地域 総合相談窓口(フランチ)課題対応取り組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 10 月 9 日

課題	担当地域(白鷺地域)内での当総合相談窓口業務がほとんど知られていないので、それを周知することが課題である。
対象	白鷺地域(今林、杭全、今川、西今川)の高齢者で介護を必要とする人、障害者、生活困窮者等介護、福祉サービスを必要とする人及びその家族、あるいは将来そういうサービスを必要とするかもしれない住民。
活動目標	地域の人が気軽に当無料相談のために施設を訪問してくれること、又は電話をしてくれること。
活動内容 (具体的取り組み)	①ちらしを新聞の折り込み広告として地域内の住民に配布(H21.4.28 読売、サンケイ) ②当法人の機関誌「めぐむ・くれない通信第 26 号」に“介護無料相談”欄を設け、地域内の住民に配布(H21.9.21 朝日、毎日、読売、サンケイ)。 ③ポスター“ひとり暮らし等高齢者在宅支援事業のご案内”を地域内の医療機関の待合室に貼付してもらった(H21.4～、約 15 カ所)。 ④施設の玄関外に“介護相談受付中”の立て看板を立てた(H21.4～)。 ⑤施設の入口に“無料介護相談 くれない介護相談室(白鷺地域在宅サービスステーション)”張り紙をした(H21.4～)。 ⑥家族介護者教室(高齢者介護についての講演会及び茶話会)を開催(H21.9.5(土)、於：当施設) ⑦今川及び育和地区の地域会館(ネットワーク委員会、町会、老人会)を適宜訪問し、総合相談事業の PR をした(H21.4.～9.、月 1 回訪問)。 ⑧育和地区、今川地区の敬老大会に出席し、総合相談事業の PR をした(H21.9.)。
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	資料①(上記①) 資料②(上記②) 資料③(上記③) 資料④(上記④) 資料⑤(上記⑤) 資料⑥(上記⑥)
確認者コメント	☒ 地域性 法人の機関誌をはじめ新聞の折り込み広告など ☒ 継続性 あらゆる機会に総合相談窓口について PR されており ☐ 浸透性(拡張性) 地道な活動が少しずつ地域に浸透してきていることが伺える。 ☐ 専門性 ☒ 独自性
確認日	21 年 10 月 9 日
確認者	東住吉区地域包括支援センター 松浦 和代

平成 21 年度 矢田南 総合相談窓口(フランチ)課題対応取組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 10 月 9 日

課題	地域住民の実態把握（特に、相談として上がってこないケースをいかにして少なくするか）のために、信頼関係を築き、ネットワークを広げる。
対象	矢田南の圏域の地域住民。
活動目標	幅広い世代、層の方に我々の存在を知ってもらう。
活動内容 (具体的取組み)	①私たちの法人の総合相談窓口の特色として、大阪市立矢田障害者会館の総合相談窓口と事務所を同じくし、高齢者以外の障がいを持っている等の、方にも相談の窓口を開き幅広い方に対応している。 ②事業の中には、行事企画があり、その行事には「老いも若きも」参加でき、交流できるような企画を協働で目指している。 ③一つ一つの行事企画が、地域に総合相談窓口が根付き、前述の課題を解決する活動と考えている。また、高齢者、障害者、障害を持たない人々、子どもが、何かを通して、自然な形でふれあうことが、全ての人にとってすみやすいまちづくりに通じるとも考えている。
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	上記のような活動を行える体制になって1年と6ヶ月がたつ。そこで感じられる成果としては、いろいろな相談が、少しずつではあるが地域の方や、町会長などから持ち込まれるようになってきた。また、地域の行事へ参加要請をされることもあり、少しずつ我々の存在が浸透してきていると感じる。 今後も、引き続きこのような取組みが、前述の課題を解決する方法の一つであると思っている。 別紙
確認者コメント	☒ 地域性 ☒ 継続性 ☒ 浸透性(拡張性) ☐ 専門性 ☒ 独自性
確認日 21 年10月 9日	地域事情にあわせて 臨機応変な 総合相談窓口の対応を行っている。また 様々な 行事企画などを通じて 様々な人々 地域組織に 総合相談窓口を理解してもらい 利用につなげている。
確認者 東住吉 地域包括支援センター 松浦 和代	

平成 21 年度

長吉

総合相談窓口(ﾌﾗﾝﾁ)課題対応取組み報告書

報告書作成日：平成 21 年 10 月 3 日

課題	地域と関わりのもてていない住民が孤独死を招くことがある。	
対象	長吉長原東地域	
活動目標	地域と関わりをもてていない人を把握して孤独死を減らすこと。	
活動内容 (具体的取組み)	毎月 一回 2 時間程度 長吉南憩いの家で手芸教室を開催 長原東地区・連合町会とネットワーク推進委員と連携し、 地域の高齢者の集まりとする。閉じこもり高齢者・独居への声掛けを 行い地域住民の交流の場とする。ボランティアで講師を依頼しています。 毎月 10 名ほど参加されて手芸を通じて出会った仲間同士スムーズに 進んでいる方は遅れている方にアドバイスをしながら仲良く取り組まれています。	
成果 (根拠となる資料等が あれば添付すること)	現状の成果としては、閉じこもり住民の発見・把握をするまでには至らなかった。友人同士が参加されるに留まっている。今後は、地域ネットワーク推進員の方と閉じこもりの発見(実態把握)に努め、その方々がこの教室に繋がるように継続して活動していきたいと考える。	
確認者コメント	☒ 地域性 ☒ 継続性 ☐ 浸透性(拡張性) ☐ 専門性 ☐ 独自性	地域交流目的の活動としては、成果をあげているが、 当初の課題である閉じこもりを対象とした活動には 至っていない。但し、活動内容は地域と共同して いる点、継続的に行われている点は評価できる。
確認 21 年 10 月 16 日		
確認者 長吉地域包括支援センター		

地域包括支援センター受託法人一覧

地域包括支援センター	受託法人名称
北区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市北区社会福祉協議会
都島区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市都島区社会福祉協議会
福島区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市福島区社会福祉協議会
此花区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市此花区社会福祉協議会
中央区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市中心区社会福祉協議会
西区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会
港区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市港区社会福祉協議会
大正区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市大正区社会福祉協議会
天王寺区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市天王寺区社会福祉協議会
浪速区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市浪速区社会福祉協議会
西淀川区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市西淀川区社会福祉協議会
淀川区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会
東淀川区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市東淀川区社会福祉協議会
東成区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市東成区社会福祉協議会
生野区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市生野区社会福祉協議会
旭区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市旭区社会福祉協議会
城東区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会
鶴見区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会
阿倍野区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市阿倍野区社会福祉協議会
住之江区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市住之江区社会福祉協議会
住吉区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市住吉区社会福祉協議会
東住吉区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市東住吉区社会福祉協議会
平野区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
加美地域包括支援センター	社会福祉法人 和悦会
長吉地域包括支援センター	社会福祉法人 永寿福祉会
西成区地域包括支援センター	社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会
玉出地域包括支援センター	社会福祉法人 白寿会

区	担当地域	受託法人名称
北区	大淀	社会福祉法人 淳風会
	菅南	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部大阪府済生会
	豊崎	社会福祉法人 幸聖福祉会
	新豊崎	社会福祉法人 大協会
都島区	高倉	社会福祉法人 治栄会
	中野	社会福祉法人 治栄会
	淀川	社会福祉法人 隆生福祉会
	友洲	社会福祉法人 都島友の会
福島区	下福島	社会福祉法人 阪神長楽苑
	野田	社会福祉法人 ともしび福祉会
此花区	春日出	社会福祉法人 芙蓉福祉会
	島屋	社会福祉法人 イエス団
中央区	南大江	社会福祉法人 健勝会
西区	花乃井	社会福祉法人 亀望会
港区	港	社会福祉法人 みなと寮
	港南	社会福祉法人 秀生会
	市岡東	社会福祉法人 波除福祉会
	築港	社会福祉法人 みなと寮
大正区	大正東	社会福祉法人 彰仁会
	大正西	社会福祉法人 たらちね事業会
	北恩加島	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部大阪府済生会
天王寺区	夕陽丘	社会福祉法人 四天王寺福祉事業団
	高津	社会福祉法人 四天王寺福祉事業団
浪速区	浪速	社会福祉法人 スワンなにわ
	日本橋	社会福祉法人 石井記念愛染園
	難波	社会福祉法人 健勝会
西淀川区	淀	社会福祉法人 松福会
	西淀	社会福祉法人 博陽会
	佃	社会医療法人 愛仁会
淀川区	十三	社会福祉法人 関西中央福祉会
	新北野	社会福祉法人 キリスト教ミード社会館
	新高	社会福祉法人 平成福祉会
	美津島	社会福祉法人 加島友愛会
	東三国	社会福祉法人 なみはや福祉会
	宮原	社会福祉法人 キリスト教ミード社会館
東淀川区	淡路	社会福祉法人 ノーマライゼーション協会
	柴島	社会福祉法人 大阪自強館
	瑞光	社会福祉法人 水仙福祉会
	中島	社会福祉法人 ともしび福祉会
	南方	社会福祉法人 優光福祉会
	井高野	社会福祉法人 井高野福祉会
	新東淀	社会福祉法人 至心会
東成区	大桐	社会福祉法人 大桐福祉会
	深江南	社会福祉法人 萌健会
	東陽	社会福祉法人 山手学園
生野区	玉津	社会福祉法人 森の宮福祉会
	大池	社会福祉法人 こころの家族
	生野東	社会福祉法人 基弘会
	東生野	社会福祉法人 クローバー会
	田島	社会福祉法人 弘仁会
	巽	社会福祉法人 久栄会
	新生野	社会福祉法人 慶生会
	新巽	社会福祉法人 藤光会
	鶴橋	社会福祉法人 愛生会

区	担当地域	受託法人名称
旭区	旭陽	社会福祉法人 邦寿会
	生江	社会福祉法人 リベルタ
	城北	社会福祉法人 旭長寿の森
	旭東	社会福祉法人 清水福祉会
	今市	社会福祉法人 柏清会
城東区	鯉江	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部大阪府済生会
	蒲生	社会福祉法人 玉美福祉会
	城陽	社会福祉法人 松輪会
	城東	社会福祉法人 至善会
	蘆	社会福祉法人 大阪福祉事業財団
鶴見区	茨田北	社会福祉法人 たらちね事業会
	茨田	社会福祉法人 秀和福祉会
	茨田大宮	社会福祉法人 晋栄福祉会
	今津	社会福祉法人 恵友会
阿倍野区	昭和	社会福祉法人 育徳園
	阿倍野	社会福祉法人 みおつくし福祉会
	松虫	社会福祉法人 大阪平成会
	文の里	社会福祉法人 育徳園
住之江区	住吉第一	社会福祉法人 ジー・ケー社会貢献会
	加賀屋	社会福祉法人 南海福祉事業会
	住之江	社会福祉法人 いわき学園
	新北島	社会福祉法人 福祥福祉会
	南港北	社会福祉法人 喜和保育事業会
	南港南	社会福祉法人 健成会
	三稜	社会福祉法人 央福祉会
住吉区	我孫子	社会福祉法人 一隅苑
	住吉第二	社会福祉法人 ライフサポート協会
	大和川	社会福祉法人 あゆみ会
	東我孫子	社会福祉法人 四恩学園
	長居西	社会福祉法人 柿の木福祉の園
	墨江丘	社会福祉法人 幸陽会
	住吉	社会福祉法人 帝塚山福祉会
	東住吉	社会福祉法人 めばえ福祉会
東住吉区	中野	社会福祉法人 嘉誠会 ヴァンサンク
	矢田東	社会福祉法人 城南福祉会
	白鷺	社会福祉法人 めぐむ福祉会
	矢田西	社会福祉法人 聖綾福祉会
	矢田南	社会福祉法人 ふれあい共生会
	喜連	社会福祉法人 永寿福祉会
平野区	平野	社会福祉法人 天宗社会福祉事業会
	長吉	社会福祉法人 永寿福祉会
	瓜破	社会福祉法人 永寿福祉会
	喜連東	社会福祉法人 城南福祉会
	長吉六反	社会福祉法人 清敬会
	喜連西	社会福祉法人 ユタカ福祉会
	瓜破西	社会福祉法人 天宗社会福祉事業会
	加美	社会福祉法人 愛和福祉会
	天下茶屋	社会福祉法人 慈福会
	山王	社会福祉法人 山王みどり会
西成区	成南	社会福祉法人 慈福会
	鶴見橋	社会福祉法人 ヒューマンライツ福祉協会
	梅南・橋	社会福祉法人 ヒューマンライツ福祉協会
	南津守	社会福祉法人 枚方療育園
	今宮	社会福祉法人 大阪自強館
	あいりん	社会福祉法人 石井記念愛染園

